

# 学徒出陣 80年



入営前に奥沢神社に仲間たちと向かう栗林一路さん



昭和19年9月（入営後の休暇で帰宅） 栗林一路さん

◇企画展示期間

2023.12.15（金）▶2024.1.31（水）

◇開館日時：午前9時～午後5時（入館は午後4時45分まで）

◇入館：無料

◇休館日：毎週火曜日（火曜日が祝日の場合はその翌日）  
年末年始（12月29日～1月3日）

主催 せたがや未来の平和館（世田谷区立平和資料館）

展示協力 わだつみのこえ記念館、国士館大学 国士館資料室、青山学院資料センター、  
日本大学広報部広報課（大学史編纂）、昭和女子大学 戦後史史料を後世に伝えるプロジェクト

## イベント

1/21

(日)

### ① 語り部の体験から学ぶ 「学徒出陣」お話し会

13:00～14:00

地域の子どもたちにも親しまれる  
つながり活動家

語り部：中村昭三さん

対象：どなたでも

定員：12名 参加費：無料

## イベント

1/28

(日)

### ② 「戦争に行くとは」 若者と考えるワークショップ

14:00～16:00

戦争の記憶を次世代につなぐ  
ルポライター

講師：室田元美さん

対象：10～20代

定員：12名 参加費：無料

申込方法は裏面またはQRをご覧ください



せたがや未来の平和館（世田谷区立平和資料館）

◇開館日時：午前9時～午後5時（入館は午後4時45分まで） ◇休館日：毎週火曜日（火曜日が祝日の場合はその翌日） 年末年始（12月29日～1月3日）

◇所在地：世田谷区池尻1-5-27世田谷公園内 ◇問い合わせ先：世田谷区立平和資料館 Tel: 3414-1530 Fax: 3414-1532

# 学徒出陣 80年

企画展示期間

2023.12.15 (金)

▶2024.1.31 (水)

兵力不足を補うため、理系を除く大学生や高等専門学校生も徴兵されることとなった、いわゆる「学徒出陣」が今年で80年になります。「わだつみのこえ」を代表とする学徒たちの遺書や手記、そして世田谷区に關係する大学で保存された学史資料から、当時の情勢や、徴兵制度、戦場に行った学生たちの体験と思いを紹介します。

「学徒出陣」という若者が徴兵された歴史を通して、「戦争に行くこと」「若者の徴兵」について改めて考えてみませんか。



13:00~14:00

語り部：中村昭三さん

対象：どなたでも

定員：12名 参加費：無料

## イベント

### ① 語り部の体験から学ぶ「学徒出陣」

壮行会を見た体験のある、語り部の中村昭三さんに、当時の様子を教えてもらい対話しながら交流しましょう。

語り部：中村昭三（なかむら・しょうぞう）さん

1928年広島県呉市生まれ。小学生から目黒区。小学1年生で遭遇した2.26事件による戒厳令が出た街の異様さが印象に残る。旧制中学校時代に、勤労動員や軍事教練を経験する。出陣学徒の壮行会を明治神宮外苑競技場で送る側として見学。繰り上げ卒業後に、陸軍輜重部隊に徴兵され、栃木県小山市で終戦を迎える。中学校の教員、障がい者学校の教員として勤める。現在は地域活動に精力的に取り組み、子どもたちに「こんこんじいちゃん」と親しまれている。



栗林一路さんの日記



14:00~16:00

講師：室田元美さん

対象：10~20代

定員：12名 参加費：無料

## イベント

### ② 「戦争に行くとは」若者と考えるワークショップ

出陣学徒の体験を通して、「戦争に行くこととは」「徴兵されたらどうなるか」について若者と一緒に考えるロールプレイワークショップです。

講師：室田元美（むろた・もとみ）さん

1960年神戸市生まれ。関西学院大学社会学部卒業後、広告や雑誌のライター、FMラジオの構成作家を経て、現在ルポを執筆。2004年から戦争の時代を生きた人びとの取材を続けている。全国にいまも遺されている、アジア・太平洋戦争時の戦跡や強制連行などの現場を訪れてまとめた『ルポ 悼みの列島あの日、日本のどこかで』（社会評論社）で第16回平和・共同ジャーナリスト基金賞奨励賞受賞。共著に『戦争のつくりかた』（マガジンハウス）『若者から若者への手紙 1945<2015』（ころから）他。



写真週報1943年10月20日号の表紙

## 【イベントのお申込み方法】

2023年12月15日~2024年1月10日までに  
せたがやコールへ

電話またはファクシミリにて下記の項目をお知らせください。

①講座名 ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号



せたがや未来の平和館（世田谷区立平和資料館）